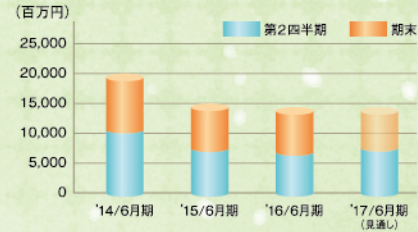


財務諸表

売上高



個別財務ハイライト

(単位:百万円)

	'14/6月期 期末	'15/6月期 期末	'16/6月期 期末	'17/6月期 中間	'17/6月期 期末(見直し)
売上高	19,374	14,492	13,745	6,730	13,500
営業利益 または 営業損失 (△)	△2,217	△76	268	△80	△150
経常利益 または 経常損失 (△)	△2,102	14	324	△62	△110
当期純利益 または 当期純損失 (△)	△4,735	△659	294	△107	△230
総資産	12,890	11,551	11,328	11,261	—
純資産	9,119	8,227	8,286	8,066	—

配当金の推移

	'16/6月期	'17/6月期
中間	8円	8円
期末	8円	8円(予定)
年間	16円	16円(予定)

主な施策

2016年7月 「アカマル屋」北千住西口駅前店オープン
「あびや」大宮すずらん通り店オープン(業態変更)

2016年8月 「きんくらの夏」企画実施
「金の蔵」グランドメニュー変更
「さんくるFes.」開催

2016年9月 「アカマル屋」水道橋店オープン
「金の蔵 くじびきチャンス」企画実施

2016年10月 「アカマル屋」新大阪店オープン(業態変更)
「吉今」Shin-Osaka店オープン(業態変更)
「バリバリ鶏」大宮東口店オープン
「東京チカラめし」グランドメニュー変更

2016年11月 「金の蔵 黒ひげ危機一髪にチャレンジ」企画実施
「金の蔵 冬宴会早割特別コース」の予約開始

2016年12月 「あびや」浦和店オープン
「金の蔵・東方見聞録・月の雫・黄金の蔵・吉今・バリバリ鶏 チケットバックキャンペーン」実施

第41期上半期 主な取り組み

新たなブランドの開発

2016年7月新業態である蕎麦酒場「あびや」がオープンいたしました。
「仕事終わりにふらっと立ち寄り、天ぷら肴にちびちび呑む。べは蕎麦で粹に。」
揚げたての天ぷら、こだわりの蕎麦をお楽しみいただけます。

当社がこれからも継続的に成長し選ばれる会社であり続けるため、
既存ブランドのポートフォリオを全体的に見直した結果、
次の主軸となるブランドの開発は必至であると結論付け、
新たなブランドの開発を実施いたしました。

POINT

- ①うどん・蕎麦市場は、安定的な市場規模を確保し続けている
- ②駅前・繁華街のみでなく、ショッピングセンター、駅ビル、サービスエリア、ロードサイドなど、多様化する商圏に適合させることができる
- ③ちよい飲みで表される様な世の中の志向に適合している
- ④既に蓄積されたノウハウとリソースを活用できる



既存店舗の安定的な利益確保

お客様が各ブランドに対しどのようなイメージを持たれているのか、
マーケットに適合したブランド展開はできているかを再考し、
よりお客様に愛されるお店作りに取り組みました。
例えば、「金の蔵」では、店舗スタッフからの起案により「きんくらの夏」と
題した屋台メニューを導入いたしました。「金の蔵」に行くたびに何かが起こる！
というワクワク感をコンセプトに、お客様の来店動機に繋がる
様々なイベントを開催いたしました。



ブランド紹介



創作料理の良さをそのままに、
日常的な使いやすさを追求し、
お気軽に何度でもご利用
いただけるお店。



笑顔が集う大衆酒場をコンセプトにした昔ながらの店構え
のお店。



豆富と湯葉を堪能する和空間
で四季旬菜を味わうひととき
を体験できるお店。



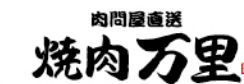
「日本の四季」を「食」で感じる
ワンランク上の業態として、
豆腐と旬素材の和風創作
料理を味わえるお店。



ジューシーに焼き上げたバリバリ
鶏やロティサリーチキン等、豪
快な鶏料理が名物のお店。



仕事終わりにふらっと立ち寄り、
天ぷら肴にちびちび呑む。
昔ながらの空間でこだわりの
お酒と蕎麦を楽しめるお店。



株主のみなさまへ

株主の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。第41期上半期(平成28年7月1日～平成28年12月31日)の実績をご報告いたします。売上高は67億30百万円(前年同期比1.9%減)となりました。営業利益につきましては、食材調達価格の高騰や人件費の上昇もあり、80百万円の損失(前年同期は営業利益1億27百万円)、経常利益は62百万円の損失(前年同期は経常利益1億70百万円)、当四半期純利益は1億7百万円の損失(前年同期は四半期純利益1億49百万円)となりました。

第41期上半期における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、各種の政策の効果もあって、景気は一部に改善の遅れがみられるものの、緩やかな回復基調が続いております。一方、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響への懸念もあり、不安定な状況が続いております。

外食業界におきましては、原材料の高騰に加え、労働力人口減少と景気回復に伴う雇用の改善により、人材の確保が厳しくなっており、人件費も増大しております。また、食の多様化に伴う業種・業態の垣根を越えた競争も激化しており、引き続き厳しい状況にあります。

このような状況の中、当社は企業理念である「価値ある食文化の提案」に基づき、社会から選ばれる会社であり続けるために、「各種施策や業態変更による既存店の安定的な利益の確保」「アカマル屋の新規出店と早期安定化」「新業態開発による新たなニーズの掘り起し」「次世代の人材育成」を課題に掲げ、市場環境の変化に対応したそれぞれの施策を進めてまいりました。

◆ 当社の取り組みについて

日々変化する各店舗のお客ニーズに対応すべく、3店舗の業態変更を行い、また、新業態である蕎麦酒場「あびや」を含め、4店舗の新規出店を実施いたしました。

「金の蔵」につきましては、名物メニューを加えたグランドメニューの変更を行ったほか、ご来店されたお客様の楽しさ、ワクワク感の生まれる各種キャンペーンを継続的に実施するなど、来店動機となる機会の創出をいたしました。



下半期におきましても、引き続きお客様に選ばれるお店作りに取り組んで参ります。今後ともご支援賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長
平林 隆広

会社概要	社名	株式会社三光マーケティングフーズ (英文名:SANKO MARKETING FOODS CO.,LTD.)	
	本社	〒104-0033 東京都中央区新川一丁目10番14号 TEL:03-3537-9711(代表) FAX:03-3537-9712	
	事業内容	飲食店の経営・居酒屋、牛丼、うどん、イタリアンパスタ etc.	
	創業	昭和50年9月	設立 昭和52年4月
	資本金	23億9千万円	
役員	代表者	代表取締役社長 平林隆広	
	従業員数	正社員307名(平成28年12月31日現在)	
	取引銀行	三菱東京UFJ銀行・三井住友銀行・みずほ銀行	

役員	代表取締役社長	平林 隆広	常勤監査役	中村 弘樹	注)左記のうち、榎田直氏、和田弘嗣氏は、社外取締役であります。また、宮川勝之、若林利明および岩橋修の3氏は、社外監査役であります。
	取締役 執行役員	中里 友彦	監査役	宮川 勝之	
	取締役 執行役員	中村 元昭	監査役	若林 利明	
	取締役	長澤 成博	監査役	岩橋 修	
	取締役	榎田 直			
株主の状況	取締役	和田 弘嗣			

株主の状況	発行可能株式総数	43,072,000株	株主数	22,238名
	発行済株式の総数	14,387,000株		
株主の状況	大株主			
株主の状況	株主名	当社への出資状況		
		持株数(株)	持株比率(%)	
	平林 隆広	2,766,000	19.2	
	有限会社神田コンサルティング	1,530,000	10.6	
	平林 実	1,432,500	9.9	
	平林 登志子	1,166,000	8.1	
	平林 実人	1,048,000	7.2	
	アサヒビール株式会社	623,500	4.3	
	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	225,000	1.5	
	株式会社三菱東京UFJ銀行	80,000	0.5	
	宝酒造株式会社	77,100	0.5	

株主メモ		株主優待制度のご案内	
事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで	当社では、毎年12月31日及び6月30日現在の株主様に対して、株主優待を実施しております。	
定時株主総会	毎年9月	優待内容	
配当金受領株主確定日	期末配当 毎年6月30日 中間配当 毎年12月31日	所有株式数に応じて、下記枚数の株主優待券を送付。 100株以上200株未満→3枚 200株以上500株未満→6枚 500株以上→12枚 【利用方法】 (1)当社店舗で1枚につき1,000円分の飲食代金として利用。(ただし、東京チカラめし及びCustard Lab Tokyoでは利用不可) (2)精米への交換 株主優待券3枚(3,000円分)→精米1kg 株主優待券6枚(6,000円分)→精米3kg 株主優待券12枚(12,000円分)→精米5kg	
基準日	毎年6月30日 (定時株主総会において議決権行使すべき株主の確定日)なれ、その他必要がある場合は、あらかじめ公告して基準日を定めます。	なお、株主優待券ご利用可能店舗につきましては、当社ホームページ内「株主優待制度」のページをご覧ください。	
公告方法	電子公告。ただし、電子公告を行えない事由が生じたときは日本経済新聞に記載します。		
公告掲載URL	http://www.sankofoods.com/		
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社		
同連絡先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120(782)031(フリーダイヤル)		
上場取引所	東京証券取引所		
証券・銘柄コード	2762		

株式会社三光マーケティングフーズ
〒104-0033 東京都中央区新川一丁目10番14号
TEL.03-3537-9711(代表) FAX.03-3537-9712 http://www.sankofoods.com/



蕎麦酒場
あびや

天ぷらと蕎麦を肴に、
お酒を愉しむ。大人の居酒屋。

BUSINESS REPORT

第41期 上半期ご報告書

2016年7月1日▶
2016年12月31日



懐かしの大衆酒場の味。
煮込みと焼き物の魅力を味わおう。

アカマル屋

企業理念・経営理念

企業理念

価値ある食文化の提案

経営理念

私たちは、
ともに働く仲間の幸福を最大限に追求し、
一人ひとりの経済的利益と
精神的成長を達成することで、
お客様へ最大の満足を提供し、
地域社会へ貢献していくことをミッションとします。

「人」が生きていくために必要不可欠な
「食」に携わることへの誇りと感謝の気持ちを持ち、
世界に必要とされる食ブランドを創ることに
挑戦し続けます。

- 行動指針
- 私たちはお客様の安心と安全を最優先します
 - 私たちは正しいモラルと礼節をもって行動します
 - 私たちは自ら働く環境を整美し、より良い職場づくりに努めます
 - 私たちはともに働く仲間を尊重し、感謝の気持ちを持って行動します
 - 私たちは自ら考え、手を挙げ、主体的に行動します
 - 私たちはチームとして目標達成することにこだわり、挑戦の美学をもって行動します
 - 私たちはできない理由ではなく、できる方法を考え、求め続けます
 - 私たちは仕事を通じて、人が成長できる機会と場を創造します